

## 第2回 甲賀市総合教育会議 次第

日時:平成29年2月13日(月)

11時00分～

場所:水口庁舎3階第4委員会室

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議 題

(1) 協議事項

①甲賀市教育大綱について

(2) 報告事項

①平成29年度の教育予算について

4. 閉 会

資料1. 甲賀市総合教育会議構成員名簿

資料2. 甲賀市総合教育会議設置要綱

資料3. 甲賀市教育大綱

資料4. スケジュール(案)

資料5. 平成29年度一般会計当初予算(案)

甲賀市総合教育会議構成員名簿

資料1

氏名	役職	備考
岩永 裕貴	市長	議長
山下 由行	教育長	
山田 喜一郎	教育長職務代理者	
藤田 正実	委員	
今井 智一	委員	
松山 顕子	委員	

○甲賀市総合教育会議設置要綱

平成 27 年 4 月 1 日

告示第 34 号

(設置)

第 1 条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）

第 1 条の 4 第 1 項の規定に基づき、市の教育に資するため、甲賀市総合教育会議（以下「総合教育会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第 2 条 総合教育会議は、次に掲げる事項に関する協議及びこれらに関する事務の調整を行う。

- (1) 教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱の策定に関すること。
- (2) 教育を行うための諸条件の整備その他の地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策に関すること。
- (3) 児童、生徒等の生命又は身体に現に被害が生じ、又はまさに被害が生じるおそれがあると見込まれる場合等の緊急の場合に講ずべき措置に関すること。

(組織)

第 3 条 総合教育会議は、市長及び教育委員会をもって構成する。

(招集)

第 4 条 総合教育会議は、市長が招集し、総合教育会議の議長となる。

- 2 教育委員会は、その権限に属する事務について協議する必要があると考える場合には、市長に対し、協議すべき具体的事項を示して、総合教育会議の招集を求めることができる。

(調整結果の尊重)

第 5 条 市長及び教育委員会は、総合教育会議における事務の調整の結果を尊重しなければならない。

(意見聴取)

第 6 条 総合教育会議は、第 2 条の協議を行うに当たって必要があると認めるときは、関係者又は学識経験を有する者から、当該協議すべき事項に関して意見を聴くことができる。

(会議の公開)

第7条 総合教育会議は、公開する。ただし、個人の秘密を保つため必要があると認めるとき、又は総合教育会議の公正が著しく害されるおそれがあると認めるときその他公益上必要があると認めるときは、非公開とすることができる。

(議事録)

第8条 市長は、総合教育会議の終了後、遅滞なくその議事録を作成し、これを公表するものとする。ただし、前条ただし書の規定により総合教育会議を非公開としたときは、公表しないものとする。

(庶務)

第9条 総合教育会議の庶務は、総合政策部政策推進課において行う。ただし、総合教育会議に関する事務を教育委員会事務局に補助させることができる。

(その他)

第10条 この告示に定めるもののほか、総合教育会議の運営に関し必要な事項は、総合教育会議が定める。

付 則

この告示は、告示の日から施行する。

# 甲賀市教育大綱

～有徳のひとづくりをめざす～

平成 27 年(2015 年) 8 月

甲賀市

## はじめに

わが国は、人口減少化や高齢化の進展により、将来に向け抜本的な政策転換が急務となっています。

本市におきましても、人口減少化等の波は強く押し寄せており、従来の考え方や取り組みだけでは、機能しない場面に直面しています。

とりわけ、教育分野においては、少子化により複数学級の編制が困難になる学校が増加することが見込まれ、集団の中で学び、身につけるという戦後続いてきた教育モデルが成り立たなくなるなど、教育の根幹を揺るがそうという状況が今後、進むものと考えています。

また、深刻化が増す「いじめ」問題は、人の尊厳を脅かす犯罪行為として決して看過することはできません。本市では、平成26年3月に「甲賀市子どものいじめ防止条例」を制定し、未来を担う大切な子どもがいじめを受けない、いじめをさせないためにも、学校や家庭だけにとどまらず、市民が広く役割を担いながら、伸び伸びと子どもが過ごせる環境づくりに努めています。

一方、2025年問題が大きくクローズアップされているように、日本の人口の4人に1人が75歳以上となる超高齢化社会を迎えます。社会構造の問題が強く議論されておりますが、本来は長寿化を喜ぶべきところであり、高齢者の皆様が一生涯を現役で躍動感みなぎる日々をお過ごしいただくためには、福祉施策とともに社会教育のより一層の拡充を図る必要があると考えています。

これらの対応には、今までの枠にとらわれることなく、大きな枠組みの中で、施策を推進することが必要です。本年4月、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、さらに首長との連携強化を図ることを主な目的として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が施行され、すべての地方公共団体に総合教育会議の設置や教育に関する大綱の策定が定められました。

本大綱は、地域・学校・行政が連携を強めながら「人との関わりあいを大切にし、社会の一員としてよりよい社会づくりに参画し、行動できる有徳のひとづくり」を基本としています。

そして、甲賀の地に暮らす市民の誰もが、生活感幸を実感できる甲賀の國づくりを市民の皆様とともに着実に進め、本市の将来像である「人 自然 輝き続ける あい甲賀」を具現化するため、本市教育振興基本計画に基づき策定しました。

平成27年(2015年)8月

甲賀市

## 〈目次〉

1. 教育方針・・・・・・・・・・・・・・・・
2. 教育目標・・・・・・・・・・・・・・・・
  - 教育目標1 ともに学び ともに育つ
  - 教育目標2 読書と体験をとおして豊かな心を育む
  - 教育目標3 世界を見据え、魅力ある地域の人を育て、モノを活かす
3. 教育施策の柱・・・・・・・・・・・・

# 1. 教育方針

## たくましい心身と郷土への誇りをもつ人を育てる

本市には、古からこの地で培われた生活文化や生業があり、そして人とひとが強い絆で結ばれた心から支え合える人々があります。本市では、先人の知恵と工夫により育んできた資源を活かしながら、将来を見据えたまちづくりに挑み続けており、その主人公は、常に地域住民であり、人づくりこそがまちづくりの根幹を成すものです。

本市では、学校教育や生涯学習の充実を通して、自然を敬い、脈々と受け継がれてきた歴史や伝統文化を誇りに感じ、郷土愛に満ち溢れたまちづくりに参画していく熱い心と積極性のある人材育成が大切です。

また昨今、社会では、子どもたちをめぐる痛ましい問題が深刻化しています。肌で感じる教育を基本に、命の尊さを重んじ、子どもたち自身の「生きる力」を育み、感性豊かに、心身ともにたくましく成長できる子どもたちを支援するまちづくりが求められています。

これらを踏まえ、教育が人づくりであるという原点を見つめなおした上で、本市の将来像である「人 自然 輝きつづける あい甲賀」を具現化するため、本市総合計画に掲げる「たくましい心身と郷土への誇りをもつ人を育てる」ことを教育方針としながら、本市の教育施策を総合的に推進していきます。



## 2. 教育目標

教育方針に基づき、本市がめざす教育の姿を実現するために、次の3つの教育目標を掲げ、教育施策を推進していきます。

### **教育目標 1** ともに学び ともに育つ

就学前の乳幼児や小中学校の児童・生徒が安全に安心して学べる環境づくりを進めるとともに、様々な課題を抱える子どもへの支援のさらなる充実を図り、子どもたちが仲間とともに「学び合い、健やかに育ち続けられる教育」をめざします。併せて学力向上を含め、子どもたちのさらなる成長に向けて、教育現場の質的向上をめざします。

また、市民みんなが「いつでも どこでも 学びたいときに学べる」環境づくりを進め、仲間とともに生涯にわたって、より良い生き方を学び合うことの喜びと幸せを実感できる社会教育の向上をめざします。

### **教育目標 2** 読書と体験をとおして豊かな心を育む

子どもの発達段階に応じた読書と体験を積極的に進め、子どもたちが、知恵や思索の源となる言葉をあらゆる場面で学び、表現力を高め、創造力豊かな子どもの育成をめざします。

また、学校や地域、図書館が連携した読書活動を通して、市民等の自主的かつ継続的な学習意欲の向上をめざします。

社会教育においては、自然体験や社会体験の機会を継続して提供することを通して、リーダー育成をめざします。

### **教育目標 3** 世界を見据え、魅力ある地域の人を育て、モノを活かす

甲賀を愛する学びと育ちを大切に、「郷土愛」に満ちた感性豊かな市民力を地域資源として、文化・芸術・スポーツ等において世界に誇れる人材の育成をめざします。

また、数多くの文化財や郷土文化等の歴史資産を着実に次世代に引き継ぐための取り組みを進め、市内外に力強く発信することで、世界に通じる「甲賀の宝」として活用します。

### 3. 教育施策の柱

3つの教育目標とその基本的方向を踏まえ、各教育分野で総合的かつ計画的に取り組む教育施策の柱を、次のとおり設定します。

#### 家庭教育

- 親子の育ちにつながる家庭教育力の向上

#### 就学前教育

- 待機児童ゼロ維持と安心安全な保育園・幼稚園の適正規模適正配置による保育・教育の充実
- 教職員の資質・専門性の向上

#### 学校教育

- 教育への「地域学」導入と「食育」の推進
- 「社会に挑む夢と力を蓄えた中3生(\*1)」を育成するための、小中学校の適正規模適正配置と小中一貫教育による学校教育の充実
- いじめなどの学校現場での課題に適切かつ迅速に対応するための情報共有の徹底と強化
- 一人ひとりの教育的ニーズに応じた相談・支援の充実
- 社会技能を習得させるためのソーシャルスキル教育の充実
- 教職員の指導力・職務遂行力の向上を図る研究・研修の充実
- 文化・芸術・スポーツ等に長けた地域の人材や退職教職員の積極的な活用

#### 社会教育

- 生涯学習・生涯スポーツの推進
- 青少年の健全育成
- 子育て中の読書環境の整備
- あらゆる場における人権教育の推進

#### 歴史、文化財保護及び文化振興

- 歴史文化遺産の継承と活用による市のランドマーク(\*2)整備
- 文化・芸術・芸能の振興に向けた人材育成と環境整備
- 新たな文化の創出

## 道徳教育

- 豊かな心と感性を育む教育の推進
- 人の絆を最大限に発揮できる共助精神及びボランティア精神の育成

## 防災・安全教育

- 「災害に適切に対応できる能力を培う」防災教育の推進
- 「生きる力」を育む安全教育の推進

(\*1) 「中3生」とは「就学前の保育・教育と9年間の義務教育を通じた15年間で育つ子ども」を表現します。

(\*2) 都市景観や田園風景において目印や象徴となる対象物。

## スケジュール(案)

	H29	H30	H31	H32以降
第2次甲賀市総合計画 策定(平成29年6月)				
第1次教育振興基本計画				
教育大綱 改定作業				
第2次教育振興基本計画 改訂作業				
第2次教育振興基本計画				

平成29年度

一般会計 当初予算

(案)



甲賀市

平成29年度

# 甲賀市一般会計 当初予算

● 予算のポイント	2
● 当初予算の規模	3
● 一般会計歳入予算構成	4
● 市税の内訳	6
● 一般会計歳出予算構成【目的別】	7
● 一般会計歳出予算構成【性質別】	9
● 基金の状況	11
● 当初予算の推移	12
● 重点事業	15
オール甲賀で未来につなぐ！チャレンジプロジェクト	
● おもな新規事業	19
● おもな普通建設事業	22
● 先駆的な取組み・めずらしい取組み	23
● 一部事務組合で実施する事業	30
● 協働によるまちづくりの取組み	31
● 特別会計・企業会計で実施する事業	32
● 地方消費税交付金〈社会保障財源分〉の使途	33
● 入湯税の使途	34

# 予算のポイント

## オール甲賀で未来につなぐ！キックオフ予算

### 予算規模

一般会計 予算総額390億円（前年度比△24.1億円、△5.8%）

### 一般会計の特徴

「子育て・教育」「地域経済」「福祉・介護」の視点で取り組む「プロジェクト1.0」を重点として編成

### 【歳入】

- あい甲賀ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）は1億円をめぐす
- 市債は庁舎改修整備事業の減により△31.1億円

### 【歳出】

- 民生費は合併以降最大の119.6億円
- 教育費は平成28年度補正予算に前倒しして一体的に切れ目なく計上  
⇒実質的には+12.2億円
- 人件費は職員給与費減も、臨時保育士の嘱託職員化などの処遇改善で  
+2.2億円
- 投資的経費は庁舎改修整備事業費の減により△28.1億円

## 当初予算の規模

(単位：千円・%)

会計名		年度	29年度 A	28年度 B	比較 A-B=C	伸率 C/B
一般会計			39,000,000	41,410,000	△ 2,410,000	△ 5.8
特別会計	国民健康保険		10,210,000	10,190,000	20,000	0.2
	後期高齢者医療		1,879,000	1,793,000	86,000	4.8
	介護保険		6,989,000	6,757,000	232,000	3.4
	土地取得事業		4,104	2,814	1,290	45.8
	野洲川基幹水利施設管理事業		21,286	21,286	0	0.0
	小計		19,103,390	18,764,100	339,290	1.8
企業会計	病院事業	収益的支出	941,200	957,000	△ 15,800	△ 1.7
		資本的支出	58,623	61,734	△ 3,111	△ 5.0
	水道事業	収益的支出	2,812,209	2,845,975	△ 33,766	△ 1.2
		資本的支出	1,055,969	1,134,305	△ 78,336	△ 6.9
	診療所事業	収益的支出	216,000	218,000	△ 2,000	△ 0.9
		資本的支出	46,917	4,824	42,093	872.6
	介護老人保健施設事業	収益的支出	319,000	319,000	0	0.0
		資本的支出	13,174	3,564	9,610	269.6
	下水道事業	収益的支出	3,969,230	4,077,907	△ 108,677	△ 2.7
		資本的支出	2,988,640	2,986,467	2,173	0.1
小計		12,420,962	12,608,776	△ 187,814	△ 1.5	
合計			70,524,352	72,782,876	△ 2,258,524	△ 3.1

甲賀市の会計は、福祉や教育、防災、産業振興、道路整備など基本的な行政運営に必要な経費をまとめた「一般会計」と、特定の事業を行うための5つの「特別会計」、上下水道や病院などの収益事業を行う5つの「企業会計」に分類し、経理しています。

平成29年度一般会計の当初予算規模は、390億円（対前年度当初予算比▲24億1千万円、▲5.8%）で、過去3番目に大きな予算規模となっています。



## 一般会計歳入予算構成 (1)

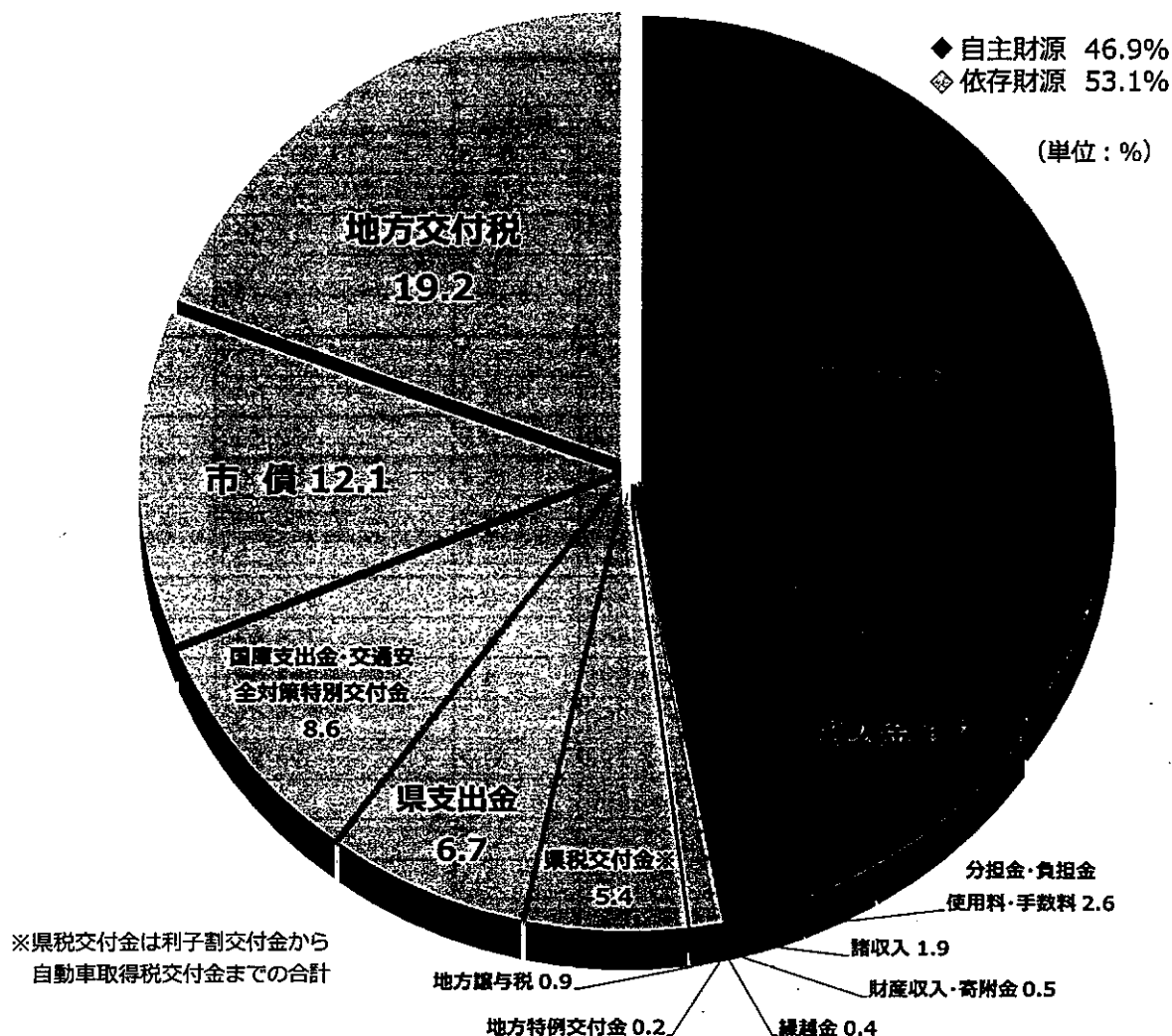
(単位：千円・%)

区 分	29年度		28年度	比較 A-B=C	伸率 C/B
	A	構成比			
◇ 市税	13,574,626	34.8	13,401,079	173,547	1.3
◆ 地方譲与税	349,000	0.9	360,000	△ 11,000	△ 3.1
◆ 利子割交付金	9,000	0.0	14,000	△ 5,000	△ 35.7
◆ 配当割交付金	56,000	0.1	76,000	△ 20,000	△ 26.3
◆ 株式等譲渡所得割交付金	36,000	0.1	65,000	△ 29,000	△ 44.6
◆ 地方消費税交付金	1,567,000	4.0	1,666,000	△ 99,000	△ 5.9
◆ ゴルフ場利用税交付金	347,000	0.9	352,000	△ 5,000	△ 1.4
◆ 自動車取得税交付金	100,000	0.3	82,000	18,000	22.0
◆ 地方特例交付金	58,000	0.2	57,000	1,000	1.8
◆ 地方交付税	7,500,000	19.2	7,250,000	250,000	3.4
◆ 交通安全対策特別交付金	12,000	0.0	12,200	△ 200	△ 1.6
◇ 分担金及び負担金	224,995	0.6	216,581	8,414	3.9
◇ 使用料及び手数料	773,461	2.0	755,436	18,025	2.4
◆ 国庫支出金	3,340,821	8.6	3,387,681	△ 46,860	△ 1.4
◆ 県支出金	2,626,060	6.7	2,593,952	32,108	1.2
◇ 財産収入	72,292	0.2	94,110	△ 21,818	△ 23.2
◇ 寄附金	100,000	0.3	10	99,990	999,900.0
◇ 繰入金	2,627,456	6.7	2,117,761	509,695	24.1
◇ 繰越金	150,000	0.4	150,000	0	0.0
◇ 諸収入	748,089	1.9	917,690	△ 169,601	△ 18.5
◆ 市債	4,728,200	12.1	7,841,500	△ 3,113,300	△ 39.7
歳入合計	39,000,000	100.0	41,410,000	△ 2,410,000	△ 5.8
◇ 自主財源	18,270,919	46.9	17,652,667	618,252	3.5
◆ 依存財源	20,729,081	53.1	23,757,333	△ 3,028,252	△ 12.7
一般財源	26,061,409	66.8	26,029,168	32,241	0.1
特定財源	12,938,591	33.2	15,380,832	△ 2,442,241	△ 15.9

### ※用語の説明

- 自主財源 … 市が自主的に収入することができる財源
- 依存財源 … 国や県などの意思決定に基づき収入される財源
- 一般財源 … 使い道が特定されておらず、どのような経費にも使用できる財源
- 特定財源 … 使途が特定されている財源

## 一般会計歳入予算構成 (2)



歳入の構成比をみると、市民の皆様から納めていただく市税の割合が最も大きく、(135.7億円、34.8%)、次に地方交付税(75億円、19.2%)が続きます。一般的に、市が柔軟に行政課題等に対応していくためには、歳入に占める市税や地方交付税などの一般財源の割合ができるだけ大きいことが理想です。

市債は、3番目に大きな割合(47.2億円、12.1%)を占めていますが、庁舎改修整備事業費の減に伴い、対前年度当初予算比▲31.1億円となり、構成比は▲6.8ポイントと大幅に減少しました。平成29年度末の市債残高は426.4億円となる見込みです。

その他、寄附金が、あい甲賀ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)1億円を見込んだことから、大きく伸びました。

## 市税の内訳

(単位：千円・%)

区 分	年 度	29年度 A	28年度 B	比較 A-B=C	伸率 C/B
市民税		5,676,000	5,622,900	53,100	0.9
	個人	4,314,000	4,314,000	0	0.0
	現年度分	4,270,000	4,270,000	0	0.0
	過年度分	44,000	44,000	0	0.0
	法人	1,362,000	1,308,900	53,100	4.1
	現年度分	1,361,000	1,308,000	53,000	4.1
	過年度分	1,000	900	100	11.1
固定資産税		6,945,826	6,801,779	144,047	2.1
	固定資産税	6,938,000	6,794,000	144,000	2.1
	現年度分	6,878,000	6,731,000	147,000	2.2
	過年度分	60,000	63,000	△ 3,000	△ 4.8
	国有資産等所在市町村交付金	7,826	7,779	47	0.6
軽自動車税		269,000	267,000	2,000	0.7
	現年度分	267,000	265,000	2,000	0.8
	過年度分	2,000	2,000	0	0.0
市たばこ税		668,000	694,000	△ 26,000	△ 3.7
鉱産税		800	900	△ 100	△ 11.1
入湯税		15,000	14,500	500	3.4
合 計		13,574,626	13,401,079	173,547	1.3

# 一般会計歳出予算構成【目的別】

(1)

(単位：千円・%)

区 分	29年度		28年度	比較 A-B=C	伸率 C/B
	A	構成比			
議会費	274,053	0.7	274,622	△ 569	△ 0.2
総務費	7,182,029	18.4	9,793,124	△ 2,611,095	△ 26.7
民生費	11,961,275	30.7	11,822,015	139,260	1.2
衛生費	3,836,383	9.8	4,037,120	△ 200,737	△ 5.0
労働費	146,473	0.4	140,551	5,922	4.2
農林水産業費	1,840,441	4.7	1,843,084	△ 2,643	△ 0.1
商工費	423,055	1.1	295,244	127,811	43.3
土木費	4,137,893	10.6	4,003,114	134,779	3.4
消防費	1,479,883	3.8	1,528,000	△ 48,117	△ 3.1
教育費	3,770,594	9.7	3,966,238	△ 195,644	△ 4.9
災害復旧費	4	0.0	4	0	0.0
公債費	3,847,917	9.9	3,606,884	241,033	6.7
予備費	100,000	0.2	100,000	0	0.0
歳出合計	39,000,000	100.0	41,410,000	△ 2,410,000	△ 5.8

## ■平成28年度3月補正予算への前倒し事業費を含めた場合(実質的な歳出)

区 分	29年度		28年度	比較 A-B=C	伸率 C/B
	A	構成比			
教育費	5,192,794	12.8	3,966,238	1,226,556	30.9
歳出合計	40,422,200	100.0	41,410,000	△ 987,800	△ 2.4

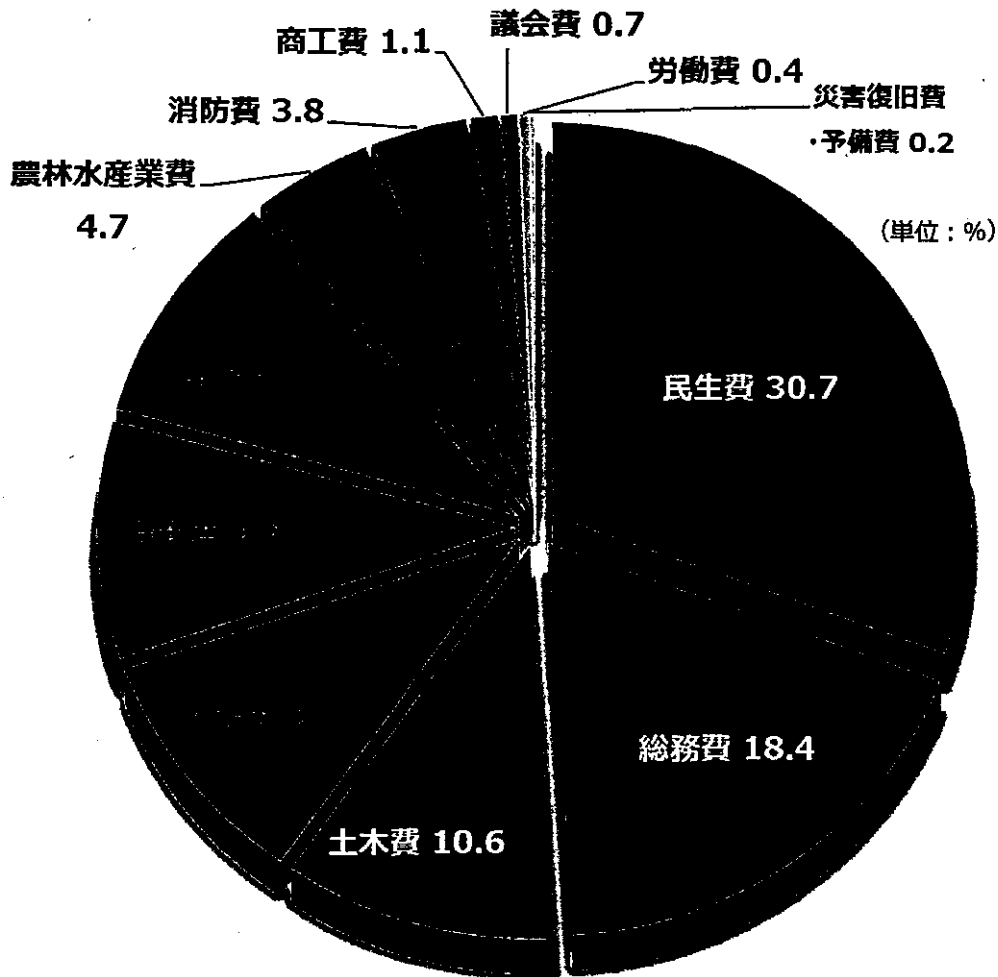
教育費は、特に小中学校の学習環境整備をスピード感を持って実施するために、国の平成28年度の補助金を確保したうえで、約14億円の事業を平成29年度予算から平成28年度3月補正予算に前倒しして計上しました。

平成29年度に繰越して実施するこれらの事業を含めると、教育費予算は対前年度当初予算比30.9%増の積極型となっています。

※前倒しした事業の内訳は22頁下段参照

# 一般会計歳出予算構成【目的別】

(2)



歳出の「目的別」での構成比をみると、高齢者や子ども・子育て、障がい者等の福祉に係る経費である民生費(30.7%)が最も高く、これに総務費(18.4%)、土木費(10.6%)、公債費(9.9%)が続きます。全国的にも増加傾向にある民生費については、合併以降すべての年度で最も高い構成比となっています。

土木費は、甲南駅周辺整備事業費の増により対前年度当初予算比+1.3億円、+3.4%と増加、公債費は、臨時財政対策債や災害復旧に係る借金返済が増え、同+2.4億円、+6.7%と大幅に増加しました。教育費(9.7%)は、学校施設的环境改善事業の大部分を国庫補助採択により平成28年度3月補正予算に前倒して計上しており、この部分も含めた構成比は12.8%になります。

# 一般会計歳出予算構成【性質別】

(1)

(単位：千円・%)

区 分	29年度		28年度	比較 A-B=C	伸率 C/B
	A	構成比			
◆ 人件費	6,807,330	17.4	6,584,493	222,837	3.4
○ 物件費	6,273,051	16.1	6,294,297	△ 21,246	△ 0.3
○ 維持補修費	377,614	1.0	343,054	34,560	10.1
◆ 扶助費	5,850,597	15.0	5,687,352	163,245	2.9
○ 補助費等	6,706,148	17.2	6,976,400	△ 270,252	△ 3.9
● 普通建設事業費	5,500,996	14.1	8,311,788	△ 2,810,792	△ 33.8
● 災害復旧事業費	4	0.0	4	0	0.0
◆ 公債費	3,847,917	9.9	3,606,884	241,033	6.7
○ 積立金	110,906	0.3	20,193	90,713	449.2
○ 投資及び出資金	700,811	1.8	809,118	△ 108,307	△ 13.4
○ 貸付金	9,360	0.0	60,685	△ 51,325	△ 84.6
○ 繰出金	2,715,266	7.0	2,615,732	99,534	3.8
○ 予備費	100,000	0.2	100,000	0	0.0
歳 出 合 計	39,000,000	100.0	41,410,000	△ 2,410,000	△ 5.8
◆ 義務的経費	16,505,844	42.3	15,878,729	627,115	3.9
● 投資的経費	5,501,000	14.1	8,311,792	△ 2,810,792	△ 33.8
○ その他の経費	16,993,156	43.6	17,219,479	△ 226,323	△ 1.3

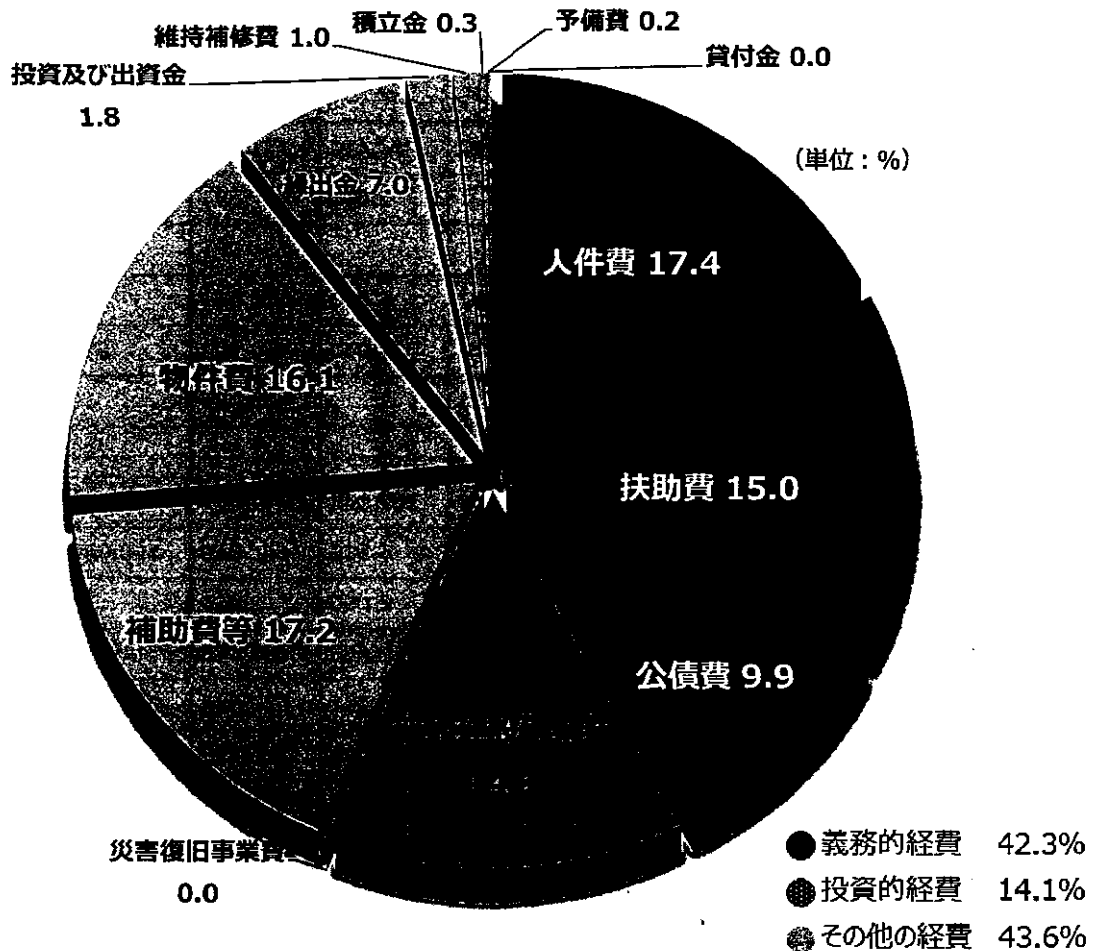
※用語の説明

義務的経費 … 市の歳出のうち、その支出が任意で削減できない経費

投資的経費 … 道路・公園・学校の建物など社会資本の整備（普通建設事業）や台風などによる被害の復旧（災害復旧事業費）に要する経費

## 一般会計歳出予算構成【性質別】

(2)



歳出の「性質別」での構成比をみると、人件費と扶助費、公債費を合わせた「義務的経費」が全体の42.3%と最も高く、対前年度当初予算比で3.9ポイント上昇しています。義務的経費の内訳をみると、社会保障関連経費である扶助費が年々増加しているほか、人件費が、職員給与費が2,157万円減（全会計で2,772万円減）となるものの、臨時保育士を処遇改善のため嘱託職員化（物件費から人件費に性質別分類を変更）することにより大幅に増加（+2.2億円、+3.4%）しています。

「投資的経費」は、庁舎改修整備事業費の大幅減により、対前年度当初予算比▲28.1億円、▲33.8%となり、構成比は▲6.0ポイントと大きく低下しました。

「その他の経費」の中では、積立金があい甲賀ふるさと応援基金の積立金（ふるさと納税分）1億円を計上したことから大きく増えました。

## 基金の状況

(単位：千円)

年 度	27年度末 現在高	28年度 積立	28年度 取崩	28年度末 見込	29年度 積立	29年度 取崩	29年度末 見込
区 分	A	B	C	D=A+B-C	E	F	G=D+E-F
財政調整基金	2,531,546	392,990	753,436	2,171,100	1,970	650,000	1,523,070
財政調整基金（新名神緑地管理分）	9,383		2,000	7,383		3,154	4,229
減債基金	536,931			536,931			536,931
福祉基金	276,857	287	600	276,544		49,090	227,454
教育振興基金	571,463	4,370	77,030	498,803	854	263,000	236,657
文化振興基金	39,353	116		39,469	19	39,000	488
公共施設等整備基金	1,469,270	2,482	354,200	1,117,552	2,180	850,000	269,732
住みよさと活気あふれるまちづくり基金	3,891,667	9,734	257,144	3,644,257	3,689	525,749	3,122,197
あい甲賀ふるさと応援基金	5,870	1,009	5,910	969	100,050	990	100,029
移譲施設整備基金	11,439	28	2,000	9,467	14	3,000	6,481
コミュニティ推進基金	197,525	168,625	168,000	198,150	198	166,645	31,703
鉄道施設基金	615,198	4,069	48,731	570,536	1,141	50,942	520,735
図書館振興北村昭三基金	228,035	681	10,000	218,716	437	10,000	209,153
新名神高速道路環境監視基金	116,095	346	11,573	104,868	209	12,878	92,199
その他特定目的基金	157,387	435		157,822	145		157,967
合 計	10,658,019	585,172	1,690,624	9,552,567	110,906	2,624,448	7,039,025
土地開発基金（現金）	482,291		368,207	114,084			114,084

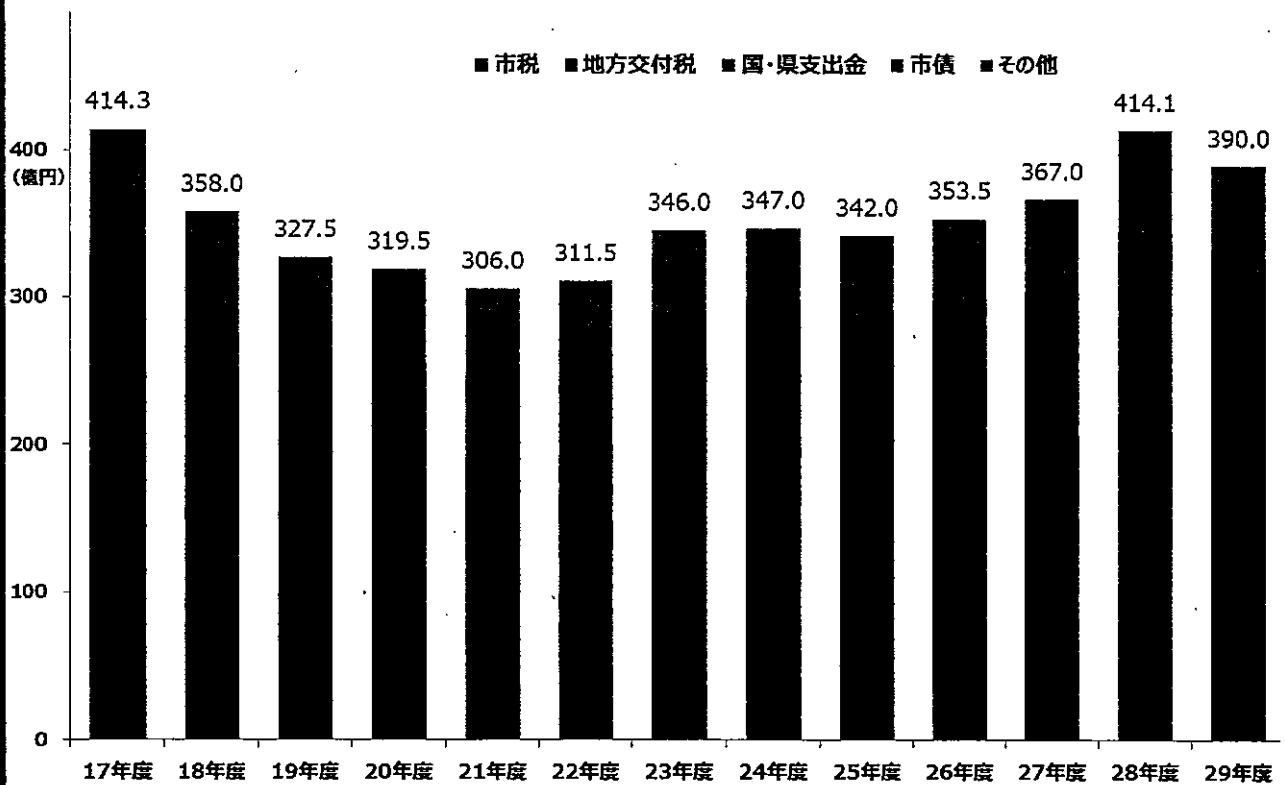


# 当初予算の推移 (1)

## ■歳入予算の推移

(単位：百万円)

区 分 \ 年 度	17年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
市税	12,054	13,413	13,755	13,391	13,401	13,575
地方交付税	7,466	7,050	7,250	7,250	7,250	7,500
国・県支出金	5,151	5,352	5,935	6,388	5,982	5,967
市債	8,199	2,939	2,652	3,265	7,842	4,728
うち臨時財政対策債	1,293	1,520	1,520	1,520	1,450	1,490
うち合併特例債	3,283	1,404	1,132	1,745	6,392	3,238
その他	8,560	5,446	5,758	6,406	6,935	7,230
歳入合計	41,430	34,200	35,350	36,700	41,410	39,000

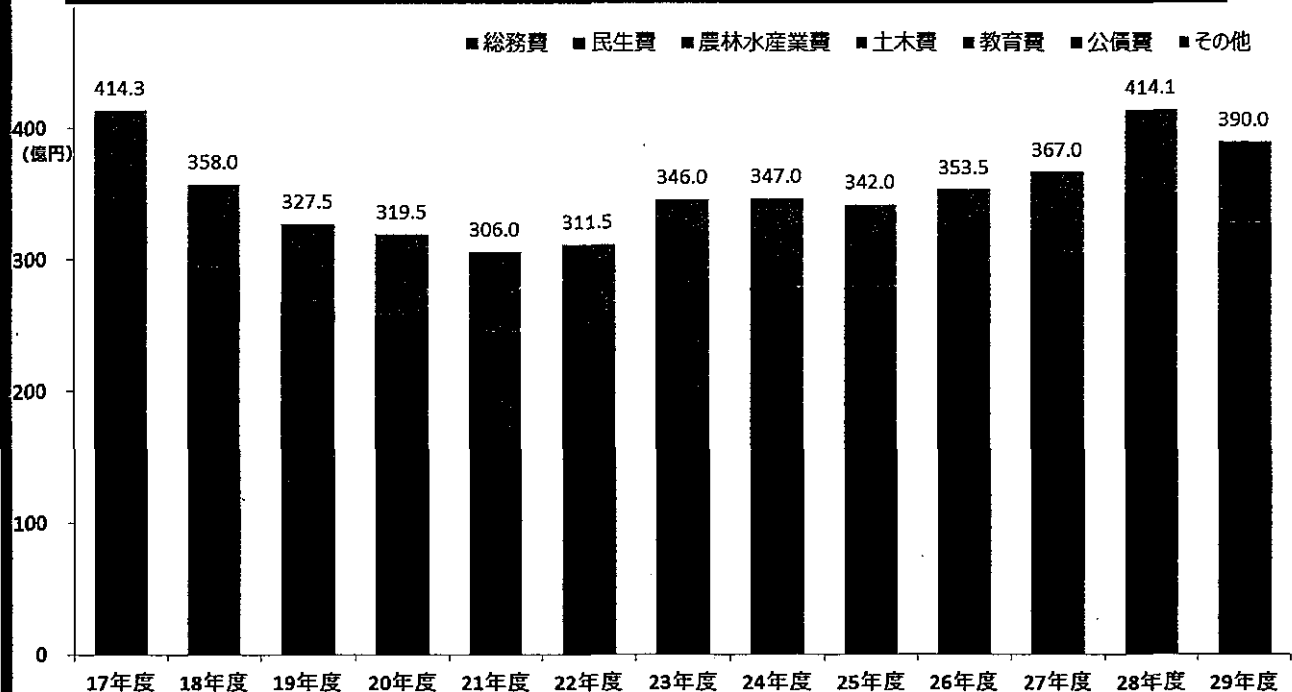


## 当初予算の推移 (2)

### ■ 歳出予算の推移【目的別】

(単位：百万円)

年 度		17年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
目 的 別	議会費	326	291	287	303	275	274
	総務費	5,228	4,947	5,247	5,736	9,793	7,182
	民生費	7,902	10,455	11,166	11,368	11,822	11,961
	衛生費	4,306	3,735	3,943	3,978	4,037	3,836
	労働費	224	235	181	127	141	147
	農林水産業費	2,351	1,439	1,464	1,951	1,843	1,840
	商工費	394	376	377	280	295	423
	土木費	6,559	3,203	3,669	3,999	4,003	4,138
	消防費	1,645	1,622	1,446	1,405	1,528	1,480
	教育費	8,461	3,861	3,589	3,728	3,966	3,771
	災害復旧費	1	0	0	0	0	0
	公債費	3,933	3,936	3,881	3,725	3,607	3,848
	予備費	100	100	100	100	100	100
歳 出 合 計	41,430	34,200	35,350	36,700	41,410	39,000	

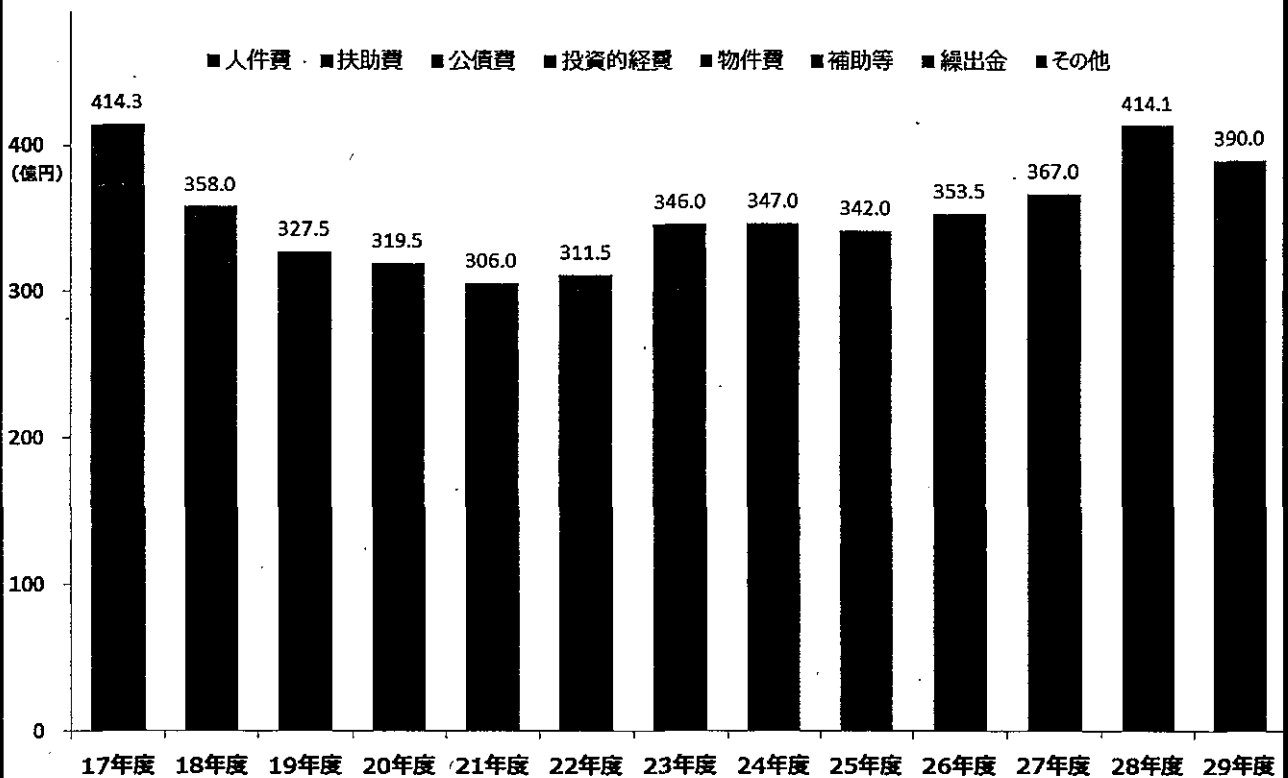


# 当初予算の推移 (3)

## ■歳出予算の推移【性質別】

(単位：百万円)

区 分		年 度		17年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
		17年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		
性 質	義務的 経 費	人件費	7,354	6,416	6,312	6,455	6,585	6,807	
		扶助費	2,659	4,654	4,692	4,704	5,687	5,851	
		公債費	3,933	3,936	3,881	3,725	3,607	3,848	
	投資的経費	11,190	3,023	3,174	4,100	8,312	5,501		
別	その他の 経 費	物件費	6,301	6,255	6,480	6,639	6,294	6,273	
		補助費等	5,748	4,699	5,560	5,822	6,976	6,706	
		繰出金	3,655	4,508	4,512	4,704	2,616	2,715	
		その他	590	709	739	551	1,333	1,299	
歳 出 合 計			41,430	34,200	35,350	36,700	41,410	39,000	



## 重点事業 (1)

### オール甲賀で未来につなぐ！チャレンジプロジェクト



#### 1. 10万人都市に向けた3つの課題

高齢者から若者、子どもまで、健康でいきいきと活躍できる地域をつくるため、3つの課題に取り組む必要があります。

- ①職場や地域における子育て・教育環境の充実や女性の活躍に対する支援が不十分であり、出生率の上昇につながっていない。
- ②雇用に係る需要と供給のアンバランスにより、市内への定住（移住）が進んでいない。
- ③福祉・介護の不安、公共交通の不便を課題として、中山間地域から子育て世代を含めた広い層の流出が進んでいる。

#### 2. 3つのテーマ

##### 「子育て・教育」

子どもたちが、いきいきと健やかに、安心して夢を追いつづけることができます。

##### 「地域経済」

域内における消費の拡大と、域外から稼ぐ仕組みをつくり、地域内で「お金」がまわることで、地域経済全体への波及効果を生み出します。

##### 「福祉・介護」

年齢や場所を問わず、誰もが住み慣れた地域で「そのひと」らしく、暮らすことができます。

3つのテーマに基づき、10のプロジェクトに取り組めます。

## 重点事業 (2)

### 3. プロジェクト10(テン)

#### ①生きる力・キャリア教育プロジェクト

【事業費：161,542千円】

自ら学び、考え、主体的に判断し、行動する“生きる力”を育むとともに、未来につながるICT教育・キャリア教育を推進します。また、子どもたちの“学び”を官民連携で検討するプロジェクトチームを立ち上げ、未来を担う子どもたちを応援するため、学習支援などの取組みを強化します。

- (1) こうかICT教育環境整備事業
- (2) 確かな学力向上事業
- (3) 「子育て・教育」官民連携事業
- (4) 学習支援事業「学んでいコウカ」

#### ②子育て世代応援プロジェクト

【事業費：202,705千円】

地域・企業・行政が一体となった子育て支援策を多世代交流により進めるとともに、子育て世代の保育・医療に係る経済的負担を支援します。また、結婚・妊娠・出産・育児と切れ目のない支援を行います。

- (1) 子育て応援医療事業
- (2) 第2子保育料無料化事業
- (3) 病児・病後児保育事業
- (4) 子育て世代包括支援事業
- (5) 地域子育て応援事業
- (6) 結婚支援事業
- (7) 子育て応援・定住促進リフォーム事業
- (8) 「子育て・教育」官民連携事業 (再掲)



#### ③保育の「質」向上プロジェクト

【事業費：49,326千円】

保育時間の延長などの保育サービスの充実に向けて、その前提となる保育士確保の取組みを推進します。また、多様で特色ある保育など地域での保育を支援します。

- (1) 保育士確保事業
- (2) 地域型保育促進事業

## 重点事業 (3)

### ④ シティセールス推進プロジェクト

【事業費：71,689千円】

「甲賀流」の魅力や、教育・子育て・福祉施策の充実などの「住みよさ」を市内外に戦略的に発信することで、市民、企業から選ばれるまちとなります。また、ふるさと納税制度を活用することで、財源確保と地域経済への波及効果を生み出します。

- (1) 甲賀流シティセールス推進事業
- (2) ふるさと納税推進事業



### ⑤ 新産業特区プロジェクト

【事業費：21,453千円】

産・官・学・金などの分野横断により、地域の稼ぐ力を高めるための施策と複合的な規制緩和について検討します。また、異業種交流による特産物の開発や多様な人材確保など、民間投資や地場産業の販路開拓につなげるための支援を行い、市内でがんばる「チャレンジャー」を応援します。

- (1) 特区等特別支援事業
- (2) 地場産業等販路開拓及び人材確保事業
- (3) 薬用作物産地化推進事業
- (4) (仮称)甲賀北地区工業団地整備事業

### ⑥ 女性、若者の活躍・定住プロジェクト

【事業費：17,975千円】

女性、若者の市内就業や起業を支援するとともに、多様な職種・働き方を推進する企業を応援します。また、市内への定住やUターンを進めるため、まちの魅力とライフスタイルについて、都市部へ発信します。

- (1) 男女共同参画事業
- (2) 若者就活サポート事業
- (3) 生き生き女性活躍事業
- (4) 移住定住促進事業
- (5) 子育て応援・定住促進リフォーム事業 (再掲)



## 重点事業（４）

### ⑦甲賀流観光振興プロジェクト

【事業費：45,271千円】

“忍者”を核として、国内外からの観光誘客を図り、多様なビジネスチャンスにつなげることで、市内への経済の好循環を生み出します。また、紫香楽宮、水口岡山城などの国史跡を活かすなど、官民連携による取組みを重点的に支援します。

- (1) 甲賀流観光推進事業
- (2) 水口岡山城発信事業

### ⑧空きキャパシティ活用プロジェクト

【事業費：20,078千円】

空き家、空き地、空き店舗、空き農地、空き公共施設（未利用地）など、“あるもの活かし”の取組みを進めるため、多面的・複合的な施策を展開します。

- (1) 次世代型公園整備事業
- (2) 空家等対策事業
- (3) J R 貴生川駅周辺整備事業
- (4) 子育て応援・定住促進リフォーム事業（再掲）

### ⑨中山間地域再生プロジェクト

【事業費：47,680千円】

中山間地域における日常の暮らしを守り、地域の歴史や文化を未来につなぐための支援を行います。また、公共交通の利便性の改善やコミュニティ・ビジネス、鳥獣害対策への支援を充実します。

- (1) 中山間地域再生プロジェクト事業
- (2) 中山間地域からの通学バス運行事業
- (3) 鳥獣害対策事業



### ⑩地域・世代まるごと包括ケアプロジェクト

【事業費：800千円】

誰もが住み慣れた地域で暮らしつづけることができるよう、市民、企業、市民活動団体、各種機関、行政など、地域ぐるみで家族を「まるごと」支え、制度の狭間を飛び越えた地域共生による取組みを進めます。

- (1) 地域の課題解決推進事業

# おもな新規事業（1）

## プロジェクト10を支える新たな取組み

(単位：千円)

<b>金の卵プロジェクト</b>	予算額	1,500
	うち一般財源	970

### 事業概要

子どもたちの夢を育む機会として、文化・スポーツ・サイエンスなどの分野で「一流」に触れる事業を行います。

【予算書317・323頁】

担当課 文化スポーツ振興課 0748-86-8023

<b>学校図書館のリニューアル事業</b>	予算額	2,037
	うち一般財源	2,037

### 事業概要

児童生徒がより学習活動・読書活動に利用しやすい学校図書館とするため、市立図書館の司書が小中学校の学校司書と連携し、レイアウトや配架を行います。

【予算書295頁】

担当課 社会教育課（図書館） 0748-86-1504

<b>ひとり親就業支援専門員の配置</b>	予算額	2,294
	うち一般財源	1,147

### 事業概要

ひとり親家庭が経済的に安定した生活を送ることができるように、こども応援課に就業支援専門員を配置し就労に向けた支援を行います。

【予算書159頁】

担当課 こども応援課 0748-86-8423

<b>放課後児童クラブ職員の処遇改善</b>	予算額	7,732
	うち一般財源	7,732

### 事業概要

年々ニーズが高まる放課後児童クラブの更なる充実に向け、支援員の人材確保と資質向上を図るため、指定管理料を増額し、職員の処遇改善を図ります。

【予算書147頁】

担当課 こども応援課 0748-86-8423

<b>企業立地魅力アップ事業</b>	予算額	3,734
	うち一般財源	3,734

### 事業概要

市内企業の設備投資や新たな企業誘致を推進するため、既存工業団地の環境改善に取り組みます。

【予算書187~189・213頁】

担当課 商工政策課 0748-65-0709



## おもな新規事業（2）

（単位：千円）

### 茶肥料循環システム構築事業補助

予算額 5,000  
うち一般財源 5,000

**事業概要**

茶の品質向上に不可欠な施肥について、新たな自然循環型農業をめざしたシステムの構築に対する支援を行います。

【予算書195頁】

担当課 農業振興課 0748-65-0712

### てん茶加工場建設補助

予算額 170,462  
うち一般財源 10,000

**事業概要**

茶農家の経営強化と茶産地としての収益力・競争力強化を目的に、近年ニーズが増えている抹茶原料であるてん茶の加工場建設に対して支援します。

【予算書195頁】

担当課 農業振興課 0748-65-0712

### 新規工業団地候補地の検討

予算額 4,000  
うち一般財源 4,000

**事業概要**

3ヶ所のインターチェンジを活用した新たな工業団地候補地の検討を行い、新産業基盤の構築と企業誘致を推進します。

【予算書239頁】

担当課 都市計画課 0748-78-0028

### 若者まちづくり事業

予算額 455  
うち一般財源 455

**事業概要**

地域で暮らす若者が自分の住むまちの現状を学び、まちの魅力や課題を発見しながら、行政と共にまちづくりに参画し、意見・提言を市政に反映する機会を設けます。

【予算書79頁】

担当課 政策推進課 0748-65-0670

### 歴史文化情報化事業

予算額 3,913  
うち一般財源 2,863

**事業概要**

市内の歴史や文化財の情報をデータベース化し、発信するための調査や整理作業を行います。

【予算書309頁】

担当課 歴史文化財課 0748-86-8026

## おもな新規事業 (3)

(単位：千円)

<b>予約型乗合タクシーの運行</b>	予算額	10,468
	うち一般財源	6,979

**事業概要**

予約型乗合タクシーを導入することにより、利用者の利便性を向上するとともに効率的な運行を図ります。

【予算書87頁】

担当課 公共交通推進室 0748-65-0672

<b>林業振興活動事業</b> (上下流域連携の森林づくり事業補助)	予算額	1,000
	うち一般財源	1,000

**事業概要**

淀川水系の上下流域である本市と大阪の市民が、林業体験等により交流を行い、水源である森林の重要性を学習するための事業を支援します。

【予算書209頁】

担当課 林業振興課 0748-65-0715

<b>健康寿命を延ばそうプロジェクト</b>	予算額	2,000
	うち一般財源	2,000

**事業概要**

市民を対象に、官民連携で「運動」を主眼に置いた健康寿命の延伸につながる健康づくり事業を展開します。

【予算書167~169頁】

担当課 健康推進課 0748-65-0703

<b>介護職員研修費補助</b> (介護職員実務者研修受講料補助の新設)	予算額	720
	うち一般財源	720

**事業概要**

市内事業所の介護職員を対象に、介護職員実務者研修の受講料に対する補助制度を新設し、介護福祉士の資格取得を促進します。

【予算書131頁】

担当課 長寿福祉課 0748-65-0698

<b>交通安全施設維持補修事業</b>	予算額	25,000
	うち一般財源	25,000

**事業概要**

安心・安全のくらしのため市道における道路照明・区画線・防護柵など交通安全施設の維持補修工事費を前年度から大幅に増額します。

【予算書227頁】

担当課 建設事業課 0748-62-1784

# おもな普通建設事業

道路・公園・建物など社会資本等の整備

## 新町・貴生川幹線 内貴橋架替事業

予算	1億4,609万円
事業内容	用地補償等
完成予定	平成32年度

## あいこうか市民 ホール舞台吊物 設備等改修事業

予算	4,300万円
事業内容	改修工事
完成予定	平成29年度

## 甲南駅周辺 整備事業

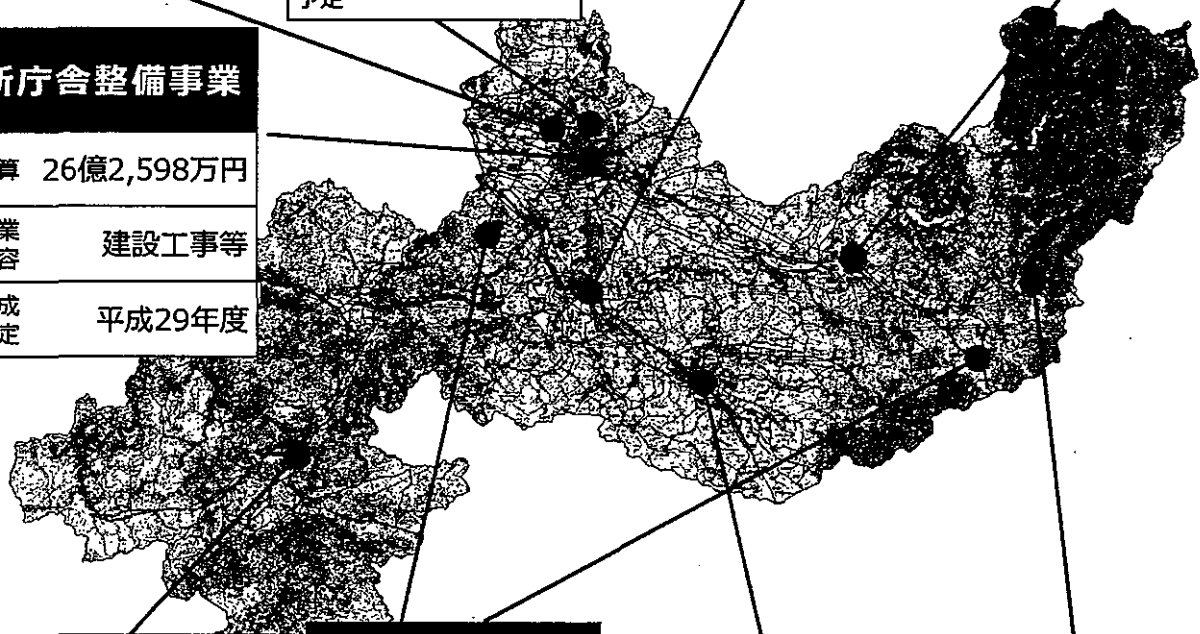
予算	4億4,280万円
事業内容	駅舎改築等
完成予定	平成35年度

## 近江土山駅 改築事業

予算	3,300万円
事業内容	改築工事
完成予定	平成29年度

## 新庁舎整備事業

予算	26億2,598万円
事業内容	建設工事等
完成予定	平成29年度



## 信楽地域市民 センター整備事業

予算	451万円 ②繰越4,420万円
事業内容	設計・地質調査等
完成予定	平成31年度

## 観光トイレ整備事業

・山中(旧東海道)  
・飯道山登山道

予算	3,682万円
事業内容	建築工事
完成予定	平成29年度

## 甲賀大原地域市民 センター整備事業

予算	1億7,891万円
事業内容	建設工事等
完成予定	平成29年度

## 林道上の平線 支線接続事業

予算	3,390万円
事業内容	林道開設工事
完成予定	平成29年度

28年度予算に前倒し  
して実施する事業

- ・小中学校空調設備整備事業 5億6,740万円
- ・小中学校トイレ改修事業 5億9,900万円
- ・小中学校大規模改造事業 2億5,580万円

# 先駆的な取組み・めずらしい取組み (1)

甲賀市ならではの事業を紹介します


甲賀市では、他の地方公共団体にはない取組みを数多く展開しています。

このコーナーでは、新規事業だけでなく、これまで取り組んできた継続事業も含め、平成29年度予算の中で「県下で甲賀市しか取り組んでいない施策」や「手厚く支援・整備等している施策」「トップクラスの成果をあげている施策」などをご紹介します。


※掲載内容の「県内順位」「県内唯一」等は、平成29年1月31日時点における直近の公表データ等に基づくもので、他の地方公共団体の平成29年度予算は考慮していません。

(単位：千円)

## 第2子保育料無料化事業

予算額	3,435		第2子保育料無料化の実施は県内初 (現在は保育料半額)
うち一般財源	0		
●事業概要			
国の保育料減免制度を拡充し、低所得の多子世帯における第2子保育料を半額から無料にします。			
新規【予算書153~157・285頁】		担当課 こども未来課	電話 0748-86-8179

## 新生児聴覚検査助成

予算額	2,100		全新生児の聴覚障害の早期発見・療育のための検査費用助成は県内初
うち一般財源	2,100		
●事業概要			
子どもの聞こえ（聴覚）の異常を早期に発見して療育につなげられるように、生後2日以内の新生児への聴覚検査に対し助成を行います。			
新規【予算書169頁】		担当課 健康推進課	電話 0748-65-0736

## 先駆的な取組み・めずらしい取組み (2)

### 多胎妊婦健診助成

予算額	175	<b>県内初</b>	通常の妊婦健診費用14回助成に加えて、 <b>5回の追加助成</b> は県内初
うち一般財源	175		

●事業概要

ハイリスク妊婦とされる多胎妊婦に対して、経済的な負担を軽減し安心して出産できるよう、妊婦健診費用を5回追加助成します。

【予算書169頁】

担当課  
健康推進課

電話  
0748-65-0736

### 放課後児童クラブ支援事業

予算額	229,009	<b>県内1位</b>	児童一人あたりの専用区画面積 <b>2㎡以上確保</b> している割合が県内1位（国基準は1.65㎡/人）
うち一般財源	150,793		

●事業概要

保護者が昼間家庭にいない小学生に対し、授業終了後等に適切な遊びや生活の場を提供します。

【予算書147頁】

担当課  
こども応援課

電話  
0748-86-8423

### 学力向上推進事業 英語検定受検補助

予算額	5,176	<b>県内唯一</b>	<b>中学生全員を対象</b> として検定料を <b>全額補助</b> としているのは県内唯一 英検3級取得率は国及び県平均以上
うち一般財源	0		

●事業概要


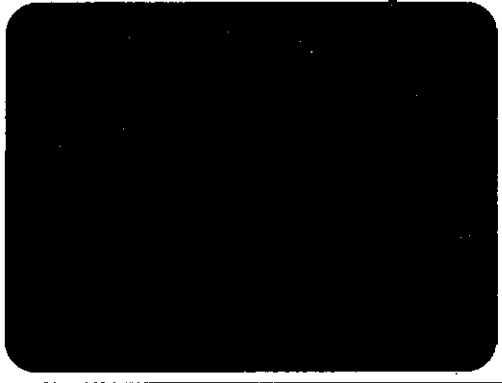


文部科学省が掲げる「生徒の英語力向上推進プラン」において成果目標とされている英検3級程度以上取得率向上を目的とし、中学生全員を対象として検定料を全額補助します。

【予算書257頁】

担当課  
学校教育課


電話  
0748-86-8019

## 先駆的な取組み・めずらしい取組み (3)

読書通帳作成・配布						
予算額	204	 <b>読書通帳の作成・配布は県内唯一</b>				
うち一般財源	204					
		<p>●事業概要</p> <p>甲賀市独自の読書通帳を毎年4月に市内全児童に配布し、本に親しむきっかけづくりと読書意欲の向上を図ります。</p> <p style="text-align: right;">【予算書295頁】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>担当課</td> <td>電話</td> </tr> <tr> <td>社会教育課（図書館）</td> <td>0748-86-1504</td> </tr> </table>	担当課	電話	社会教育課（図書館）	0748-86-1504
担当課	電話					
社会教育課（図書館）	0748-86-1504					
無料Wi-Fi利用サービス						
予算額	27	 <b>市立図書館での無料Wi-Fi利用サービスの提供は県内唯一</b>				
うち一般財源	27					
<p>●事業概要</p> <p>図書館の幅広い利用を進め、書籍と電子情報を効果的に活用できるよう、無料Wi-Fi利用サービスを提供します。</p> <p style="text-align: right;">【予算書297頁】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>担当課</td> <td>電話</td> </tr> <tr> <td>社会教育課（図書館）</td> <td>0748-86-1504</td> </tr> </table>		担当課	電話	社会教育課（図書館）	0748-86-1504	
担当課	電話					
社会教育課（図書館）	0748-86-1504					
県立信楽高等学校支援事業						
予算額	7,480	 <b>県立高等学校の地域支援協議会への支援は県内唯一</b>				
うち一般財源	7,480					
<p>●事業概要</p> <p>県立信楽高等学校の存続と地場産業の担い手づくりのために、アート留学等の事業を実施している信楽高等学校地域支援協議会を支援します。</p> <p style="text-align: right;">【予算書213・255頁】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>教育総務課</td> <td>0748-86-8018</td> </tr> <tr> <td>商工政策課</td> <td>0748-65-0709</td> </tr> </table>		教育総務課	0748-86-8018	商工政策課	0748-65-0709	
教育総務課	0748-86-8018					
商工政策課	0748-65-0709					

## 先駆的な取組み・めずらしい取組み (4)

### 公民館事業 銀河浪漫塾

予算額	497	<b>県内最大</b>	屈折式天体望遠鏡としては県内最大 西日本でも最大級
うち一般財源	497		
		<p>●事業概要</p> <p>かふか生涯学習館にある県内最大（西日本最大級）の天体望遠鏡を活用し、季節ごとの天体観測会や宇宙、天体に関する講座を開催します。</p>	
		拡充【予算書293頁】	
		担当課	電話
		社会教育課（公民館）	0748-88-4100





### 学習支援事業 学んでいコウカ

予算額	17,091	<b>充実支援</b>	学習支援教室4か所で週5日間開催は県下で有数の 手厚い事業
うち一般財源	0		
<p>●事業概要</p> <p>生活困窮等の問題を抱える子どもが夢や希望を持って成長できるよう学習支援事業を行い、貧困の世代間連鎖の解消をめざします。</p>			
		拡充【予算書117頁】	
		担当課	電話
		生活支援課	0748-65-0735

### 徘徊高齢者みまもり事業


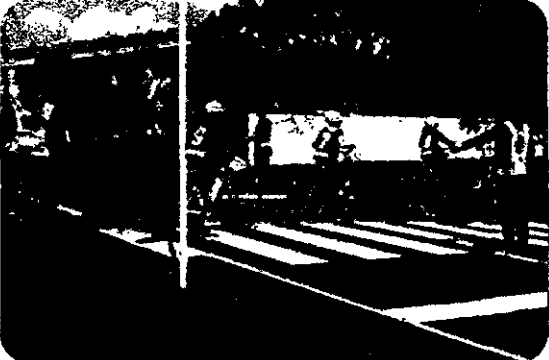


予算額	395	<b>県内初</b>	徘徊高齢者の発見者と家族などの保護者が直接やり取りできるシステムが利用できるQRコードシールの導入は 県内初
うち一般財源	395		
<p>●事業概要</p> <p>徘徊高齢者の事前登録とともに、QRコードシールを配布し、行方不明時の身元確認を迅速に行える体制を整備し、徘徊高齢者及び介護者の負担軽減を図ります。</p>			
		【予算書129頁】	
		担当課	電話
		長寿福祉課	0748-65-0696

## 先駆的な取組み・めずらしい取組み (5)

広島平和記念事業				
予算額	1,455	 <p>小学生を広島へ派遣し、平和学習事業を実施しているのは県内唯一</p>		
うち一般財源	1,455			
		<p>●事業概要</p> <p>市内の小学6年生を対象とし、広島平和記念式典への参加や広島平和記念資料館の見学等の平和学習を通じて平和の尊さを学びます。</p> <p style="text-align: right;">【予算書63~65頁】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>担当課 総務課</td> <td>電話 0748-65-0663</td> </tr> </table>	担当課 総務課	電話 0748-65-0663
担当課 総務課	電話 0748-65-0663			
包括外部監査				
予算額	9,810	 <p>外部監査を義務化されていない市町のうち、包括外部監査制度を導入しているのは県内唯一</p>		
うち一般財源	9,810			
<p>●事業概要</p> <p>監査機能の一層の充実を図るため、外部監査人が実施する包括外部監査を平成28年度から引き続き実施し、財務の透明性を向上させます。</p> <p style="text-align: right;">【予算書69頁】</p>		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>担当課 財政課</td> <td>電話 0748-65-0676</td> </tr> </table>	担当課 財政課	電話 0748-65-0676
担当課 財政課	電話 0748-65-0676			
健康増進事業 基本健診				
予算額	10,308	 <p>健診を対象者を<b>16歳以上</b>に設定しているのは県内唯一</p>		
うち一般財源	10,308			
<p>●事業概要</p> <p>糖尿病などの生活習慣病やその他の疾患を早期発見するため、血液検査・身体計測・身体診察等の健診を16歳から39歳の方を対象に実施します。</p> <p style="text-align: right;">【予算書167頁】</p>		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>担当課 健康推進課</td> <td>電話 0748-65-0737</td> </tr> </table>	担当課 健康推進課	電話 0748-65-0737
担当課 健康推進課	電話 0748-65-0737			



## 先駆的な取組み・めずらしい取組み (6)

セーフコミュニティ推進事業				
予算額	7,872	 <b>国際認証取得</b> は県内唯一 (国内13番目の認証取得)		
うち一般財源	7,645			
		<b>●事業概要</b> 生命や健康、地域の安全を脅かす「外傷（事故やけが）」に対し、市民・地域・関係機関等が横断的に連携し、科学的根拠に基づく予防対策を講じることで、より安心安全なまちをめざします。 <div style="text-align: right;">【予算書81頁】</div>		
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">担当課 危機管理課</td> <td style="text-align: center;">電話 0748-62-1805</td> </tr> </table>	担当課 危機管理課	電話 0748-62-1805
担当課 危機管理課	電話 0748-62-1805			
鳥獣害対策事業 法定猟具購入等補助				
予算額	1,400	 <b>法定猟具の購入等</b> に対する補助は県内唯一		
うち一般財源	1,400			
<b>●事業概要</b> 捕獲従事者の猟具購入負担を軽減し、有害鳥獣の捕獲を推進するため、市内に住所を有する狩猟免許保有者の法定猟具の購入や作成に係る資材の経費の一部を補助します。 <div style="text-align: right;">【予算書195頁】</div>		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">担当課 獣害特別対策室</td> <td style="text-align: center;">電話 0748-65-0734</td> </tr> </table>	担当課 獣害特別対策室	電話 0748-65-0734
担当課 獣害特別対策室	電話 0748-65-0734			
生き生き女性活躍事業				
予算額	4,922	 <b>地方公共団体による女性のための再就職フェア開催</b> は県内初		
うち一般財源	0			
<b>●事業概要</b> 女性の就労促進や登用の推進を図るため、就労相談やセミナーを開催するほか、新たな資格取得補助などのキャリアアップ支援や女性のための再就職フェアを開催します。 <div style="text-align: right;">新規 【予算書185頁】</div>		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">担当課 商工政策課</td> <td style="text-align: center;">電話 0748-65-0710</td> </tr> </table>	担当課 商工政策課	電話 0748-65-0710
担当課 商工政策課	電話 0748-65-0710			

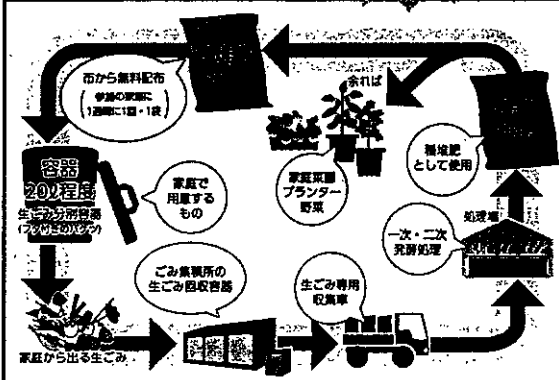
## 先駆的な取組み・めずらしい取組み (7)

### 生ごみ堆肥化事業

予算額	192,789
うち一般財源	192,789



市全域で実施しているのは県内唯一



#### ●事業概要

燃えるごみを削減するため、生ごみを堆肥化し堆肥を家庭に還元する資源循環を推進するとともに、ごみの焼却による二酸化炭素の発生量を削減します。

【予算書179頁】

担当課 生活環境課	電話 0748-65-0690
--------------	--------------------

### 合併浄化槽設置整備事業補助

予算額	3,509
うち一般財源	3,509



合併浄化槽区域内で住宅用以外の浄化槽を補助対象としているのは県内唯一

#### ●事業概要

公共下水道や農業集落排水による汚水処理をしない合併浄化槽区域内で、住宅用に加え、事業所・集会所などすべての用途の合併浄化槽整備に対し設置費用等を補助します。

【予算書181頁】

担当課 下水道課	電話 0748-86-8012
-------------	--------------------

### 民間賃貸住宅家賃補助

予算額	6,960
うち一般財源	6,960



民間賃貸住宅入居者への家賃補助は県内唯一

#### ●事業概要

住宅困窮者の居住の安定を確保するため、市内の民間賃貸住宅入居者や入居予定者に対し、家賃の一部を補助します。

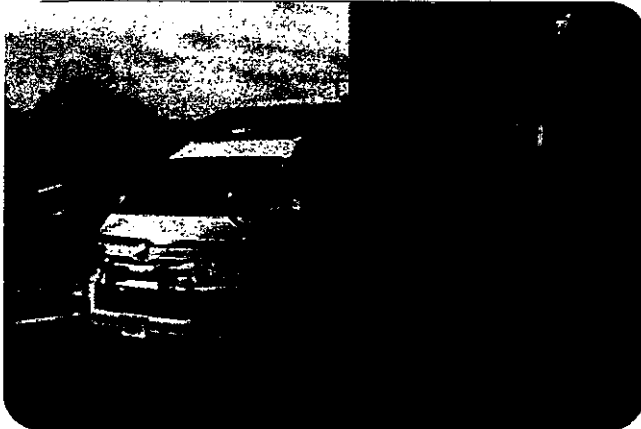
【予算書243頁】

担当課 住宅建築課	電話 0748-65-0609
--------------	--------------------

# 一部事務組合で実施する事業

(単位：千円)

## 消防車両の更新



●事業概要

化学消防車(水口消防署配備)、高規格救急自動車(土山分署配備)を更新します。

予算額	82,000
うち甲賀市負担額(29年度)	6,296

甲賀広域行政組合

電話

0748-62-0056

【予算書247頁】

## 高機能消防指令システム整備

●事業概要

消防通信指令システムを、平成28、29年度の2ヶ年をかけて整備します。119番通報を受けてから災害現場到着までの時間短縮、現場との連携強化などが図れます。

予算額	217,677
うち甲賀市負担額(29年度)	37,698

甲賀広域行政組合

電話

0748-62-0056

【予算書247頁】

## 衛生センター設備の補修

●事業概要

ごみ処理施設、し尿処理施設の安定稼働のため、計画的に補修工事を行います。

予算額	234,013
うち甲賀市負担額(29年度)	160,790

甲賀広域行政組合

電話

0748-62-0056

【予算書181頁】

# 協働によるまちづくりの取組み

市民とともに力を合わせ「オール甲賀」で進めるまちづくり

## ●自治振興会によるまちづくり

地域の皆さんと市行政が共に手を携え、住みよい活気あふれる地域をつくるため、「自治振興会によるまちづくり」を進めます。

高齢者の見守りや移動支援、子育て支援、空家活用、若者の定住促進などの「小規模多機能自治」(※注)の取組みが進むよう支援します。

### 自治振興交付金の交付 総額1億6,000万円

基礎交付金 2,600万円・事業加算金 6,200万円  
事務加算金 2,200万円・区活動交付金 5,000万円

(※注) 小規模多機能自治

区・自治会より広域の自治振興会などの範囲において、その区域内に住み、または活動する個人、地縁型・目的型などのあらゆる団体等により構成された地域共同体が、地域事情および地域課題に応じて住民福祉を増進するための取組みを行うこと。

## ●市民協働事業提案制度採択事業

事業名	提案団体	事業内容
よみがえれ水口岡山城2017	一般社団法人 水口岡山城の会	古城山へ天守型バルーンを設置する水口岡山城のイベントの開催や城下町の歴史に触れる東海道歴史散策などを実施し、観光振興や郷土愛の醸成をめざします。
飯道山を軸とした歴史と文化のブランド化事業	飯道山観光協会	修験道の聖地であった甲賀三霊山（飯道山・庚申山・岩尾山）の魅力を発信するため、ホームページ・観光パンフレット・マップ看板などを作成し、地域振興や観光振興につなげます。
空き家を活かすための啓発・体験事業	鹿深村塾	空き家がそのまま放置されないための空き家活用セミナーや、空き家利用者を対象にした移住ツアー・セミナーを開催します。
紫香楽宮都あかり2017	紫香楽宮観光振興プロジェクト実行委員会	地域振興や観光誘客のため、国史跡である紫香楽宮跡でイルミネーションのイベントを開催します。都をイメージした100,000球の“あかり”が夜空を彩ります。

担当課 地域コミュニティ推進室	電話 0748-65-0687
--------------------	--------------------

## 特別会計・企業会計で実施する事業

(単位：千円)

<b>人間ドック助成 (脳ドックの助成を拡大)</b>	国民健康保険特別会計 予算額 8,000
---------------------------------	-------------------------

**事業概要**

生活習慣病の早期発見を目的に実施している人間ドック助成を拡大し、脳ドックを含む人間ドックを受けられた場合の助成額を増額します。

【特別会計・企業会計予算書35頁】

担当課 保険年金課 0748-65-0688

<b>軽度認知症（軽度認知障がい） デイケア事業</b>	介護保険特別会計 予算額 10,187
----------------------------------	------------------------

**事業概要**

軽度認知障がい高齢者の認知症への進行を予防、遅延するための教室を開催するとともに、専門医による相談も可能な支援事業です。

【特別会計・企業会計予算書97頁】

担当課 長寿福祉課 0748-65-0699

<b>介護・介護予防特別給付費助成事業</b>	介護保険特別会計 予算額 5,292
-------------------------	-----------------------

**事業概要**

支給限度額を超えた介護サービス利用が必要な場合に、限度額を超えた給付を行います。

【特別会計・企業会計予算書91頁】

担当課 長寿福祉課 0748-65-0698

<b>水道施設整備事業</b>	水道事業会計 予算額 378,630
-----------------	-----------------------

**事業概要**

安心して安定的な水道水を供給するため、老朽管の更新と水量不足や緊急時に備え配水区域間を結ぶ連絡管の整備を行います。

【特別会計・企業会計予算書189頁】

担当課 上水道課 0748-86-8015

<b>公共下水道整備事業</b>	下水道事業会計 予算額 1,044,689
------------------	--------------------------

**事業概要**

甲賀工業団地の下水道整備や長野地区の汚水幹線工事、甲南駅周辺の雨水排水路整備などを行い、生活環境の向上と公共用水域の水質保全を推進します。

【特別会計・企業会計予算書299~301頁】

担当課 下水道課 0748-86-8012

# 地方消費税交付金〈社会保障財源分〉 の用途

社会保障と税の一体改革により、地方消費税率引上げによる地方消費税交付金増収分については、すべて社会保障施策に要する経費に充てるとされています。

平成29年度当初予算における充当状況は、下記のとおりです。

<b>歳入</b>	<b>地方消費税交付金〈社会保障財源分〉</b>	<b>553,000 千円</b>
-----------	--------------------------	-------------------

<b>歳出</b>	<b>社会保障施策に要する経費</b>	<b>12,590,544 千円</b>
-----------	---------------------	----------------------

(内訳)

(単位：千円)

分野	事業区分	経費 平成29年度 予算額	財源内訳		
			特定財源 (国庫補助金等)	一般財源	
				引上げ分の 地方消費税	その他
社会 福祉	高齢者福祉	471,604	114,055	<b>24,960</b>	332,589
	子ども・子育て	4,859,167	2,483,008	<b>165,876</b>	2,210,283
	障害者福祉	1,620,150	853,348	<b>53,529</b>	713,273
	生活保護	689,751	477,837	<b>14,793</b>	197,121
	その他	120,147	588	<b>8,346</b>	111,213
	小計	7,760,819	3,928,836	<b>267,504</b>	3,564,479
社会 保険	国民健康保険事業	557,761	285,105	<b>19,034</b>	253,622
	後期高齢者医療保険事業	1,143,502	150,098	<b>69,348</b>	924,056
	介護保険事業	991,201	0	<b>69,194</b>	922,007
	小計	2,692,464	435,203	<b>157,576</b>	2,099,685
保健 衛生	医療施策	1,673,045	275,827	<b>97,537</b>	1,299,681
	感染症その他疾病予防対策	433,932	28,357	<b>28,313</b>	377,262
	その他	30,284	630	<b>2,070</b>	27,584
	小計	2,137,261	304,814	<b>127,920</b>	1,704,527
合計		12,590,544	4,668,853	<b>553,000</b>	7,368,691

## 入湯税の用途

入湯税は、地方税法第701条の規定に基づき、環境衛生施設、消防施設の整備、観光の振興などの事業に充てることのできる目的税です。

平成29年度当初予算における充当状況は、下記のとおりです。

<b>歳入</b>	入湯税	15,000 千円
<b>歳出</b>	観光振興に要する経費	69,092 千円

(単位：千円)

事業区分	経費 平成29年度 予算額	財源内訳		
		特定財源 (国庫補助金等)	一般財源	
			入湯税	その他
観光客誘致推進事業	69,092	33,128	15,000	20,964



滋賀県  
甲賀市